

2022年5月1日から施行された役務通達1（3）サの「特定類型」の参考問題を掲載

2022年5月1日から施行された「特定類型」について、受験者より、お問い合わせをいただいておりますが、実務能力認定試験においては、2021年11月18日付けで公布された『「外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び外国為替令第17条第2項の規定に基づき許可を要する技術を提供する取引又は行為について」等の一部改正について』の内容にそって、出題する予定です。

<https://www.cistec.or.jp/export/express/211118/2-211118tsutatsu2.pdf>

CISTECでは、このたび、2022年5月1日から施行された「特定類型」に関する参考問題（31問）を作成いたしましたので、認定試験の勉強や内部研修の参考資料になれば幸いです。参考問題にあるように、特定類型に関する問題は、問題文中に「特定類型」と明記されている場合や「特定類型」に関する事実が明記されていますので、問題文の事実に基づいて検討すれば、正解を導くことができるようになっています。現在、CISTECで発売しておりますテキスト・演習問題集をご利用の方は、この参考問題を合わせて、ご使用いただければ、合格に近づきます。

なお、AdvancedやExpertを目標とされる方は、参考問題の解説で取り上げている経済産業省が公表している特定類型に関するQ&Aやパブリックコメントの結果などにも目を通されると良いでしょう。

（参考資料）

①「みなし輸出」管理の明確化に関するQ&A

https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/minashi/minashiqua4.pdf

②輸出者等遵守基準を定める省令の一部を改正する省令案等に関する意見公募手続の結果について

<https://www.cistec.or.jp/export/express/211118/t59512108001.pdf>